

みんなのウェディング



増大する“未知の脅威”への備えを厚くして
社員が自由に、安心してPC活用できる環境を



株式会社 みんなのウェディング

- 本店所在地
東京都中央区築地1-13-1
銀座松竹スクエア9階
- 利用環境
PC 150台
- 導入製品/サービス
Kaspersky Endpoint Security for
Business Select



株式会社みんなのウェディング
技術開発本部 技術部 情報システムグループ
グループリーダー
猪股 靖広氏

株式会社みんなのウェディングでは、社員の働きやすい環境を支えるために自由なPC活用を推進。同時に、カスペルスキーを新たに採用することで、エンドポイントのセキュリティを高めています。

株式会社みんなのウェディングは、「みんなの『大切な日』をふやす」という経営理念の下、インターネットを活用しながら、お客様一人ひとりの多様な「やってみたい!」を叶え、人生における「大切な日」を一日でも多く増やしていくために挑戦を続けています。

結婚式場選びNo.1 口コミサイトとして不動の人気を誇る「みんなのウェディング」を中心に、さらなる発展を目指す同社では、社員が働きやすい環境を整える一貫として、業務に活用するPCの“自由な活用”を許しています。同社 技術開発本部 技術部 情報システムグループでグループリーダーを務める猪股靖広氏は、その狙いについて次のように説明します。

「当社では、P2P (Peer to Peer : 複数端末を相互接続してデータを直接送受信するソフトやシステムの総称)等、“ブラックリスト”として明示した以外のアプリであれば、業務用PCにインストールして、活用して良いルールになっています。以前は、会社が許可したアプリ以外をインストールするのを禁じた“ホワイトリスト”方式で運用していたのですが、2015年の夏以降、運用を切り替えたのです。

もちろん、Webの閲覧も自由に行えます。これらは、社員が働きやすい環境を創出するための施策の一環です」

メール、インターネット、フリーソフト。 随所に潜むリスクから、PCを守るために

変化の早いWebサービスの市場で優位を保つためには、次々に登場する新しいアプリケーションなどを体験することも、社員にとって良い刺激になるでしょう。しかし、自由なPC活用を推進することは、インターネット上に潜むさまざまな脅威に接する機会が増えることをも意味します。

個人等から無償で配布されているアプリケーションには、悪質なアドウェアやマルウェアが付随してくるケースも少なくありません。

また、自由なWebブラウジングにおいては、サイトの改ざんや、悪意あるものが投稿したWeb広告からマルウェアに感染する危険性も存在します。

猪股氏は言います。

「マルウェアなどサイバー犯罪の手口は、次々と進化しており、まだ発見・定義が追いついていない“未知の脅威”も多数存在しています。

たとえば、社員の家族や知人の名を騙ったメールにマルウェアが偽装して添付されていたら、思わずクリックしてしまいますよね。そうしたリスクを、より確実に検知し、回避できるように対策を施し、安心してPC活用を促せる環境を実現させることが重要でした」

そこで、みんなのウェディングが新たなセキュリティ施策として導入したのが法人向けセキュリティ統合プラットフォーム「Kaspersky Endpoint Security for Business Select (以下、KESB Select)」でした。



DETECT 振る舞い検知などで 未知の脅威も検出

「選定に際し、もっとも高く評価したポイントは、定義ファイルを使ったパターンマッチングでは判別できない“未知の脅威”にも対応できる検知力の高さです。今は、メールにWordファイルなど偽装したマルウェアを添付する手口や、サイトにアクセスしただけで感染する“Web感染型マルウェア”など、さまざまな脅威が存在します。そうした状況において、リスクをいち早く検知し、対処できる能力が優れているということは、とても素晴らしいと思います」(猪股氏)



USABILITY 一つの管理画面から、 社内150台のPCを簡単管理

「Kaspersky Endpoint Securityの管理画面から、Windows Updateの適用状況を確認し、必要な端末にはリモートで適用を実行できるのはありがたいですね。少しでもPCの脆弱性を減らすことが出来れば、安心も高まりますからね。」(猪股氏)



SCALABILITY 将来の基盤拡張にも対応

「PCにインストールされているアプリケーションなどの資産管理まで行えることは、私たち管理者にとっては、非常にありがたいです。今後は、Kaspersky Systems Managementを追加導入して、資産管理機能を拡充させることも検討しています」(猪股氏)

“未知の脅威”をいち早く検知・駆除し、 被害を拡大させない、安心できる環境の実現へ

お客様の個人情報も取り扱うみんなのウェディングでは、従来からサイバーセキュリティを重視し、多層的な防御を行ってきました。

お客様の個人情報は、高度なセキュリティに守られたクラウド環境に置かれ、個人情報抽出の申請が承認されると、データへのアクセス権限をもったエンジニアが必要な情報のみを抽出。

抽出されたデータは、PCではなく、アクセス制限された共有フォルダに置かれ、利用が許されるようになっています。

こうした運用によって、お客様の個人情報がPCのハードディスクなどに保存されることはありませんが、ランサムウェア(身代金要求型不正プログラム)などの脅威が猛威を振るい始めている今、「PC端末のセキュリティは、今まで以上に重要となっている」と猪股氏は言います。

「マルウェアの進化は早く、従来利用していたアンチウイルスソフトのように、ウイルスやマルウェアの特徴をまとめた定義ファイルとの一致を探す手法(パターンマッチング)では、脅威を完全に検知することができません。

しかし、KESB Selectには、いわゆる“振る舞い検知”やホストベースの侵入防止システム(HIPS)、ヒューリスティック分析^{※注}など、未知のマルウェアを検知する機能が充実しています。この点は非常に重要です。

実際、マルウェア感染にユーザーが気付かないまま実害を招いてしまった事例が世間には数多くあります。そのような事態を防ぐためにも、水際でマルウェアを検知し、対処できる環境にしておくことが大切なのです」

業務中もまったく気にならない、軽快な動作

実は猪股氏は、KESB Selectの導入にあたり、1点だけ不安を覚えていたことがあると言います。

それが、「動作負荷」です。しかし、それは「不要な心配だった」と笑って振り返ります。

「私はこれまで、プライベートでもカスペルスキー製品を利用した経験がありませんでした。ですので、これだけ高機能で、検知力に優れている以上、『PCのCPUにかかる負担も大きいのではないかと心配もしていたのです。しかし、利用を開始してみると動作していることをまったく感じないほど動作が軽いので驚きました。社員に至っては、PCのセキュリティが以前と変わったことにも気が付いていないかも知れません(笑)』

※注：プログラムのコードを仮想空間で実行し検知するヒューリスティック技術や、実際の挙動を補足し未知のマルウェアを検知するSystem Watcher、予め規定した権限を越えて実行していないかを検知するHIPSを搭載



全社150台のPCの状態を一元管理 セキュリティパッチの適用も、クリック一つで完了

KESB Selectの導入効果として、真っ先に挙げられるのが、「エンドポイントの統合管理」であると、猪股氏は言います。

「従前のアンチウイルスソフトでは、そのソフトの更新状況は管理できるものの、Windows UpdateやJavaの更新など、PCの脆弱性を塞ぐために必要な更新の適用状況までは把握できませんでした。

しかし、Kaspersky Endpoint Securityの管理画面では、社内のPC 150台に対し、先ほどお話したパッチの適用状況だけでなく、どのようなアプリケーションがインストールされているかまで把握できます。これは、社内のセキュリティを保つ上で、大変なメリットになります」

こうしたデータは、毎週一回、レポートとして情報システムグループメンバーへメール送信されてきます。

「レポートが届いて、最新パッチが適用されていないPCが分かったら、管理画面からすぐに、該当PCに強制適用を行うことができます。ユーザーに告知を行う必要もありませんから、非常に楽ですね。

また、社員が自分でアプリをインストールする際に、間違っただけで不要な付随アプリまで導入してしまった場合も、この管理画面ですぐに認識し、対応することができます。従前には考えられなかったほど、安心できる環境が整ったと思います」

ソフトウェア資産管理を拡充して、 さらなる利便性を

最後に、猪股氏は言います。

「KESB Select に、システム管理製品である Kaspersky Systems Managementを追加導入すれば、PCの脆弱性や利用しているアプリの情報などが、さらにきめ細かく管理できます。管理者としては特に、ソフトウェア資産管理までカスペルスキーの管理画面で完結できるということに、非常に魅力を感じています。次のステップではぜひ、導入を検討したいと思います」

「もっとも評価すべきは“未知の脅威”にも対応する検知力の高さです。次に、PCの脆弱性を一元的に管理できる利便性。それに、業務にまったく影響を感じない動作の軽さも、カスペルスキー製品の良いところだと思います。今後も、ますます性能が高まっていくことを期待しています」

株式会社みんなのウェディング
技術開発本部 技術部 情報システムグループ
グループリーダー
猪股 靖広 氏

KASPERSKY Lab

<問い合わせ先>

株式会社カスペルスキー

〒101-0021

東京都千代田区外神田3-12-8 住友不動産秋葉原ビル7F

<http://www.kaspersky.co.jp>

jp-sales@kaspersky.com

© 2016 Kaspersky Lab. All rights Reserved. Kaspersky は、Kaspersky Lab の登録商標です。その他記載された会社名または製品名などは、各社の商標もしくは登録商標です。なお本文では、TM、® は記載していません。

※記載内容は2016年4月現在のものです。

※記載された内容は、改良のため予告なく変更される場合があります。